

さくらの花だより

豊中市教育委員会
学校教育課計画係
令和5年(2023年)2月
NO. 20

さよなら、そしてありがとう

～庄内小・野田小閉校式典が開かれる～

庄内小、島田小、野田小の3小学校にとっては、あと1か月で閉校を迎え、これまでの学校の歴史をふり返るとともに、4月から始まる「庄内さくら学園」へそれぞれの学校の伝統や思いをしっかりとつないでいこうという営みがすすめられていっています。

庄内小学校では、2月18日(土)に、「庄内小学校閉校記念式典」が行われました。当日は、児童はもちろん、保護者の方、地域の方、そして教育委員会等関係者の方々に体育館はいっぱいに膨れ上がっていました。オープニングでは昨年度結成され2年間、大阪音楽大学の学生さんのサポートを受けながら活動をすすめてきた「庄内小音楽隊」の演奏(カイト)で幕をあげました。また1年～6年の子どもたちの代表から「庄内小の思い出」というテーマで綴った作文の披露がありました。一方、庄内小学校と関係の深かった地域の方々からも「庄内小との出会いや思い出」を語られる場面があり、竜門小学校としてのスタートから144年の歴史を誇る庄内小へ「さよなら、そしてありがとう」がいっぱい詰まった式典となりました。エンディングには、6年児童による「ふるさと(文部省唱歌)」そして児童全員による「ふるさと(嵐)」及び校歌を歌いあげ幕を閉じていきました。



野田小学校では、2月25日(土)に「野田小閉校記念式典」が行われました。

2年前より教職員、保護者、地域の方等で「ありがとうプロジェクト」を立ち上げ、閉校に向けての取り組みをすすめられてこられました。第1部の閉校式では、児童全員による校歌の合唱で幕を開け、野田小学校64年間の歴史をふり返ると共に、のだっ子が大事にしてきた仲間へのやさしさを庄内さくら学園につないでいくんだという思いがあふれていました。最後は、児童全員による「風になれ」の合唱で締めくくられましたが、一人ひとりの思いがこもったすばらしい歌声でした。



第2部では、教室で記念品、記念冊子を子どもたちが受け取り、各学年で取り組んできた「階段アート」の前で子どもたちが笑顔で写真撮影をしていました。その後、野田小での思い出や未来に向けた思いや願いを子どもたち一人ひとりが付箋に記入し、多目的室の壁の木に貼りつけ、それぞれの思いでいっぱいにする取り組みがすすめられていました。



感動！島田小「閉校記念学習発表会」

島田小学校では、「学習発表会」が2月24日（金）、25日（土）の2日間にわたって行われました。例年は11月に実施していましたが、今年度は島田小学校が3月で閉校することに合わせて2月実施となりました。開会行事では、学校長、PTA会長のあいさつに続いて、日ごろ子どもたちの安全安心の見守りをしていただいている「見守り隊の方々」「警備員さん」そして「体育館開放」でお世話になっている方に子どもたちから、これまでの感謝を込めて「感謝状」が手渡されました。



その後、学習成果発表会ということで4年生をスタートに、3年、1年、2年、5年、6年と「劇」や「合唱」等を組み込んだ素晴らしい発表が続きました。どの学年も島田小学校の歴史やこれまで仲間とともに取り組んできた思いがいっぱいあった内容で、「島田小にありがとう、そしてさくら学園をいい学校にしていくために頑張ろう」との思いがいっぱいあふれていました。そんな中、3年生は1月から2月にかけて「ミュージカルワークショップ」に取り組み、大阪音楽大学の先生方に教えていただき、練習を重ねてきた成果がしっかり発揮され、会場の児童からは「アンコール」の声もとび出していました。



島田小学校での最後の学習成果発表会は、子どもたち一人ひとりが輝く素晴らしいものとなりました。